

平成24年度鳥取県一般会計当初予算説明資料

医療政策課（内線：7811）

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他 (基金繰入金)	一般財源	
在宅療養の充実のための支援事業	(4,871)	(0)	(4,871)			(4,871)		
トータルコスト	5,676千円（前年度0千円）（正職員：0.1人）							
主な業務内容	補助金交付事務等							
工程表の政策目標（指標）	安心安全な医療提供体制の構築							
【「鳥取県地域医療再生基金」充当事業】								
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
在宅療養を進めていくには「顔の見える関係づくり」が重要であるが、一部機関に限定されていることが多く幅広く広がっていない。その原因、問題点、現在の取り組み状況や今後の取り組むべき内容等について、関係機関等に対する調査をするとともに、モデル的に在宅医療・看取りをサポートする事業に要する経費に対し補助する。								
2 主な事業内容								
<ul style="list-style-type: none"> ・事業実施主体：鳥取県西部医師会 ・H24年度予算額：4,871千円 ・補助率：10/10（基金10/10） ・事業内容：在宅医療に関する住民意識調査及び啓発活動、在宅医療に関する医療機関の実態調査・研究及び在宅医療・看取りを促進するための医師等のサポート等 								

地域医療再生計画（二次計画分）抜粋

【6】在宅医療及びがん在宅療養に関する実態調査等

事業実施年度	計画期間中の事業費（千円）				
	事業総額	基金負担	国庫負担	県負担	事業者負担
平成23年度 ～平成25年度	11,020	11,020			

【事業主体】 社団法人鳥取県西部医師会

（目的）

多職種協働によるがんの在宅療養の支援体制を構築することにより、地域における医療、保健、介護（福祉）の包括的かつ継続的ながんの在宅療養の提供を目指す。

（内容）

がんの在宅療養を進めていくには「顔の見える関係づくり」が重要であるが、一部機関に限定されていることが多く幅広く広がっていない。その原因、問題点、現在の取り組み状況や今後の取り組むべき内容等について関係機関等に対する調査をするとともに、モデル的に在宅医療・看取りをサポートする事業に要する経費に対し補助する。